

製品名: VGF ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19782**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 67kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | VGF |
| 別名 | VGF; Neurosecretory protein VGF |
| 遺伝子 ID | 7425.0 |
| SwissProt ID | O15240 |
| 免疫原 | 抗血清はヒト VGF の内部領域から合成したペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 451-500 |

背景

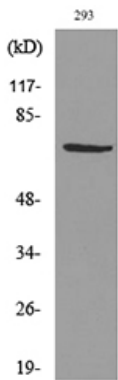
この遺伝子は神経内分泌細胞のサブポピュレーションで特異的に発現し、神経成長因子によってアップレギュレーションされる。こ

の遺伝子の構造構成はラット遺伝子と類似しており、翻訳領域と非翻訳領域の両方においてラット遺伝子と高い配列相同性を示す。コードされる分泌タンパク質はセクレトグラニン/クロモグラニンファミリーとも類似性を有するが、その正確な機能は不明である。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: 細胞間相互作用の調節、または神経系の成熟過程におけるシナトジェネシスに参与する可能性がある。細胞内局在: 分泌小胞に貯蔵され、その後分泌される。組織特異性: 脳で発現する。,

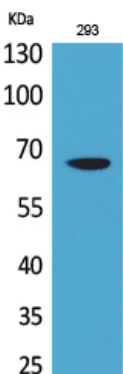
研究分野

シグナル伝達、成長因子/ホルモン、ホルモン、神経科学、内分泌系、性腺刺激ホルモン軸、神経プロセス、神経内分泌学、一般神経内分泌学

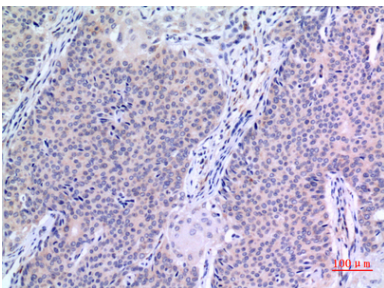
画像データ



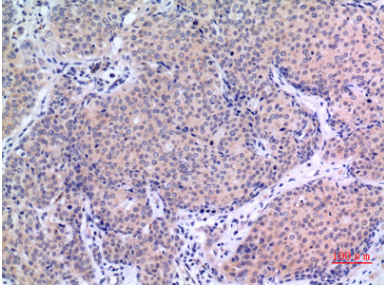
VGF 抗体を使用した 293 細胞溶解液のウェスタン ブロット分析。



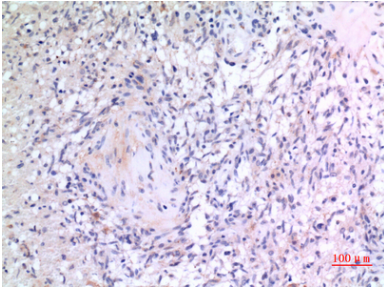
VGF ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



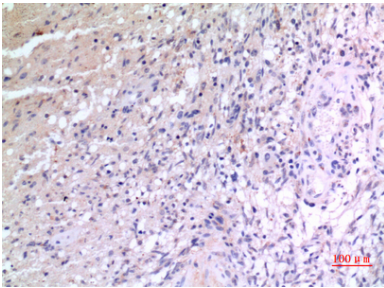
パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された